

☆はじめに☆

「鬼は～そとっ・福は～うちっ」の元気な掛け声が響くと、すぐに春を向えます。園では3日に豆まき（もどき）を行います。日中は少し春の陽気を肌で感じられるようになりましたが、朝晩はまだまだ寒いですね。季節の変わり目は大人でも体調を崩しがちになります。お子さんの体調管理をしっかりお願いします。今年度も余すところあと二か月となりました。そしていよいよミント組は卒園を迎えます。他のクラスも一年のまとめの時期として一日一日を元気に過ごしてまいります。ところで、豆撒きで追い払う「鬼」とは何を指すのでしょうか？説によると、豆まきの起源である宮中行事の追儺（ついな）式の由来から、1つは「疫鬼」、疫病神です。次に魍魎（ちみもろうりょう）。自然の中に棲んでいる邪悪な精で、人間や作物などに悪さをします。民族学的には、「鬼」は「陰（おぬ）」が変化したという説が有力で、陰（マイナス）の気が極端に集まったものだということです。鬼は今もそこにいるのでしょうか。

☆アンパンマンのこと☆

アンパンマンが許さないこと・・・アンパンマンは「バイキンマンは悪い奴だ！許さないぞ！」とは言わない。アンパンマンが言うのは「あ！バイキンマン！またイタズラしたな！許さないぞ！」だ。悪いのはバイキンマンという「人格」ではなくイタズラという「行為」であるということ。罪を憎んで、人を憎まずですね。人格を否定するのではなく行為に対して注意する。これは子育てにも通じる事だと思います。アンパンマンとバイキンマンの関係を通して、作者のやなせさんが、どうしても子供たちへ伝えたかったメッセージなのではないでしょうか。（HPより）

☆小1プロブレム☆

ミント組は4月から「小学校」という新しいステージに立つこととなりますが、学校教育業界では「小1プロブレム（問題）」というキーワードが盛んに出ます。入学したばかりの小学生が教室で座っていられなかったり、集団行動が取れず適応できない状態のことで、十数年前から目立ち始めたと言われていています。都内の公立小学校の4校に1校はその状態といった結果も出ています。原因としては幼稚園や保育園からの生活が急に変わったことや、基本的な生活習慣の欠如、コミュニケーション能力の不足、しつけの不足などが挙げられています。最近の育児書にはよく「ほめて育てる子育て」といった視点で書かれています。決して否定しませんし、私もどちらかと言えばその考え方の部類の人間です。しかし、何でもかんでもではなく、諭す、叱る（怒るではありません）ことも同じようにしっかりやるべきと考えています。重い言い方になりますが、規則、ルール、約束ごとがあった上で成り立つ社会（集団）生活です。園でも様々な決まりごとがあって、守らないといけないことは体感してくれていますので子どもたちは大丈夫です。幼稚園と小学校の一貫教育などいろいろな取り組みがなされてはいますが、「小学校に上がるまでは足し算や読み書きができるように」とか、小学校サイドの視点に立った「早期教育」の前倒的な取り組みでは更に窮屈になってきて、解決にならないと思います。保育園の取り組みを踏まえたうえで小学校の在り方についても考えていただきたいと思います。「学級崩壊」などの言葉も前々から言われていますが、ほとぼりがさめ、またしばらくして、「パツ」と散発的に騒がれたり・・・なかなか解決しない難しい問題なのではないでしょうか。

- 2（木）新入園説明会・入園前健診
- 3（金）節分
- 8（水）遠足
- 9（木）身体計測（0～2歳）
- 10（金）身体計測（3～5歳）
- 13（月）川崎市指導監査
- 15（水）避難訓練・健診（0、1歳）
- 21（火）住吉小学校訪問（5歳）
- 25（土）保護者懇談会・講演会・作品展示
- 27（月）クッキング（クラッカーサンド）
- 28（火）誕生会・お楽しみ会

☆行事関係の補足周知☆

- 川崎市指導監査
国、自治体からの委託を受けている認可保育所が適正に運営されているか、「指導の処遇」、「法令の順守」、「会計」、「施設運営」等の観点から指導監査を受診します。
- 保護者懇談会等（25日：9時30分～）
就学、進級に向けた学年懇談会を行います。その後嘱託医（歯科医）さんからの講演会を行います。子どもたちの一連の作品を保育室に展示していますのでご覧ください。

☆職員研修☆

- 1（水）発達支援コーディネーター（原口）
- 7（火）連携保育（岩崎）
- 23（木）発達相談支援（原口）